

今後の収支予測

- 平成24年度については、自場収益は全国傾向と同様に下落が続いており、他場収益についても平成23年度は東海地区との連携強化等により一旦増加したものの、平成24年度に入り再び下落傾向に転じるなど、今後も減少を見込まざるを得ない。一方、在宅収益及び新たに平成24年10月から発売が開始されたIPATによる収益については増加が見込まれるが、歳入合計では下落傾向が続く厳しい予測となった。
- 平成25年度については、IPATによる収益の拡大、JRA競走の発売開始による新たな収益確保を図るほか、今回の収支予測には反映していないが、JBC競走の開催により、収支均衡が可能と見込まれ、廃止した場合の必要経費を含めても税金を投入する事態には陥らないと考えられる。
- 今後、他の地方競馬場の廃止が具体化した場合の他場収益・業務協力金への影響が考えられるなど、経営環境が大幅に変化することも想定され、毎年度、次年度の検証を実施する必要がある。

(単位：百万円)

項 目			H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	備 考		
収支影響額	歳入	①本場収益	見込額 ①	1,635	1,561	1,462	1,437	1,361	1,293		
			内 訳	自場収益	1,215	1,054	923	839	763	694	売得額×24% 9%ダウン (H24年度増減率)
				他場収益	245	285	273	259	246	233	売得額×9% 5%ダウン (H24年度増減率)
				在宅収益	175	222	257	269	282	296	売得額×11% 5%アップ (H24年度増減率)
		IPAT収益	0	0	9	70	70	70	売得額×12% H25 発売日数 50日予定		
	②場外発売業務協力金	見込額 ②	618	644	598	638	620	603			
	内 訳	地方競馬	618	644	598	580	562	545	3%ダウン (H22~H24年度増減率)		
		JRA	0	0	0	58	58	58	H25春 発売開始予定		
	小 計		見込額 ③=①+②	2,253	2,205	2,060	2,075	1,981	1,896		
	歳出	③大規模施設改修費	見込額 ④	0	129	129	129	129	129	H29まで9億円 年平均129百万円	
④開催経費 (売得額連動経費を除く)		見込額 ⑤	2,278	2,101	1,940	1,940	1,890	1,890	H24▲ 50百万円削減 H26▲ 50百万円削減		
小 計		見込額 ⑥=④+⑤	2,278	2,230	2,069	2,069	2,019	2,019			
単年度収支			③-⑥	▲25	▲25	▲9	6	▲38	▲123		
						JBC競走開催による収支	50				
						平成25年度総収益	56				

年度当初基金残高	A		2,427	2,418	2,474	2,436
単年度収支	B		▲9	56	▲38	▲123
年度末基金残高	C=A+B	2,427	2,418	2,474	2,436	2,313

廃止した場合の必要経費	リース残高	D		130	38	27	19
	廃止協力金等	E	最大	1,200	1,200	1,200	1,200
			最小	600	600	600	600
合 計		F=D+E	最大	1,330	1,238	1,227	1,219
			最小	730	638	627	619

差引基金残高	C - F	最大	1,088	1,236	1,209	1,094
		最小	1,688	1,836	1,809	1,694